

株主メモ

上場証券取引所	東京証券取引所(市場第一部)
証券コード	4318
株式公開日	2001年10月23日
事業年度	4月1日～翌年3月31日
配当金受領株主確定日	期末配当金 3月31日 中間配当金 9月30日
定時株主総会	毎年6月
株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 TEL 0120-094-777(通話料無料)
1単元の株式の数	100株
発行済株式の総数	19,098,576株(2016年3月31日現在)
公告の方法	電子公告とする 公告掲載URL <a href="http://919.jp/">http://919.jp/</a> (ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載して行う)

[ご注意]

- 株主様の住所変更、買取請求その他各種手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせ下さい。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、左記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問い合わせ下さい。なお、三菱UFJ信託銀行全国本支店にてもお取次ぎいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行全国本支店でお支払いいたします。

本誌記載記事に関するお問い合わせ

株式会社 **クイック** 経営戦略室(IR担当)

〒530-0018 大阪市北区小松原町2番4号  
TEL 06-6366-0919  
E-mail [info-kabu@919.jp](mailto:info-kabu@919.jp)



クイック グループ

# 2015年度

## 株主通信

第36期  
(2015年4月1日～2016年3月31日)

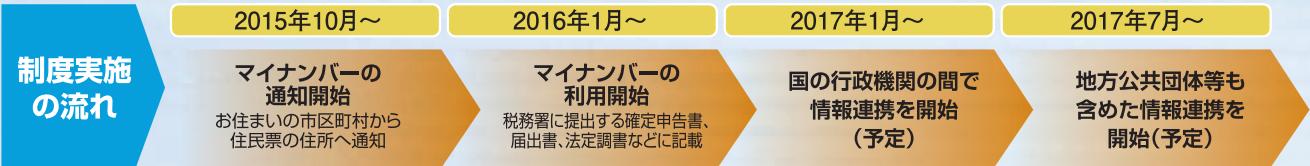


※昨年3月末日現在、5,000株以上保有の株主様にお送りいたしました、浅原千代治監修オリジナルガラス工芸品

### 株式に関する『マイナンバー制度<sup>(※)</sup>』のご案内

(※)国民一人ひとりにマイナンバーを配布し、その番号によって複数の行政機関に存在する個人の情報を正確に連携させるための新しい社会基盤です。行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律(平成25年5月31日法律第27号)

**市区町村から通知されたマイナンバーは、株式の税務関係のお手続きで必要となります。このため、株主様から、お取引の証券会社等へマイナンバーをお届出いただく必要がございます。**



### 株式関係業務におけるマイナンバーの利用

法令に定められたとおり、支払調書には株主様のマイナンバーを記載し、税務署へ提出いたします。

主な支払調書	①配当金に関する支払調書
	②単元未満株式の買取請求など株式の譲渡取引に関する支払調書

### マイナンバーのお届出に関するお問い合わせ先

- 証券口座にて株式を管理されている株主様 …お取引の証券会社までお問い合わせください。
- 証券会社とのお取引がない株主様 ……下記フリーダイヤルまでお問い合わせください。  
三菱UFJ信託銀行 大阪証券代行部 フリーダイヤル 0120-094-777

※当ご案内は、2015年10月時点での情報を基に作成しています。



## 2015年度決算のご報告

初夏の候、株主の皆様には平素より温かいご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

また、この度の熊本地震により被災された皆様には、心よりお見舞い申し上げますとともに、一日も早い復興を衷心よりお祈り申し上げます。

ここに、第36期(2015年4月1日から2016年3月31日まで)の株主通信をお届けし、決算の概要についてご報告いたします。

当連結会計年度におきましては、当初、輸出の増加や消費マインドの回復により、景気は緩やかな回復基調にありましたが、年度中盤以降、原油価格の下落や円高等により企業の生産活動が減速したことに加え、個人消費も低迷したことで、国内経済は「踊り場」局面を迎えました。

このような経済状況の中、国内景気に停滞感はあるものの、比較的堅調な企業業績を反映して各企業の採用マインドは依然として強く、幅広い業種において人材採用の動きが活発だったことが、人材・情報ビジネスを展開する当社グループにとって追い風となりました。

この結果、当連結会計年度におきましては、売上高、利益とも過去最高を更新するとともに、6期連続の増収増益を達成することができました。

また、株主の皆様への更なる利益還元、株主価値の向上のため、今年度より配当性向の目安を従来よりも10%引き上げ、親会社株主に帰属する当期純利益の40%としたことで、年間配当金は前期より4円増配の過去最高となる1株当たり25円とさせていただきます。

2016年度につきましては、今後の成長を支える新たなビジネスモデルや成長戦略の構築に向けた投資・仕組みづくり、顧客企業の海外展開をサポートするグローバルレベルでの人事・労務サービスの推進、これからの当社グループを支える人材の採用と育成を進めるとともに、人材・情報サービス企業としての当社グループのブランド強化にも取り組むことで、さらなる成長を目指してまいります。

株主の皆様におかれましては、今後ともより一層のご支援、ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

2016年6月



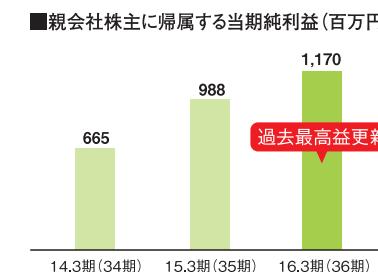
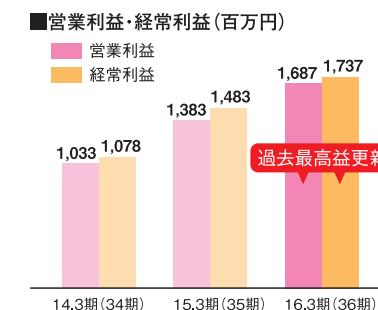
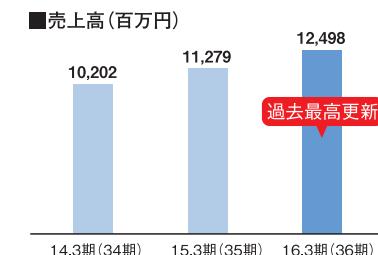
代表取締役社長 兼 グループCEO

西田 和典

## 第36期 決算ハイライト

### 売上高・利益とも過去最高を更新、6期連続の増収増益を達成!

売上高	<b>124.9</b> 億円	前年同期比 <b>10.8%</b> 増
営業利益	<b>16.8</b> 億円	前年同期比 <b>22.0%</b> 増
経常利益	<b>17.3</b> 億円	前年同期比 <b>17.1%</b> 増
親会社株主に帰属する当期純利益	<b>11.7</b> 億円	前年同期比 <b>18.4%</b> 増



- ◆ 全ての事業セグメントで増収、リクルーティング事業は売上高・営業利益とも2ケタ増で全体業績を牽引
- ◆ 売上総利益率58.6% (前年同期比1.6ポイント増)
- ◆ 営業利益率13.5% (同1.2ポイント増)
- ◆ 経常利益率13.9% (同0.7ポイント増)と、収益力がさらに向上
- ◆ 1株当たり年間配当金は4円増配、過去最高の25円

## 第37期(2017年3月期)見通し

### 7期連続の増収増益、売上高・利益・配当の過去最高更新を見込みます

#### 基本方針

### 次世代の成長を目指す

事業環境の変化に対応しつつ、未来への投資を進めます

#### 基本方針の実現に向けた取り組み

- 各事業における次の成長戦略・仕組み構築へ向けた投資
- グループ内シナジーの追及
- グローバルHRビジネスの本格化
- 人材の採用・育成
- クイックブランドの強化・浸透

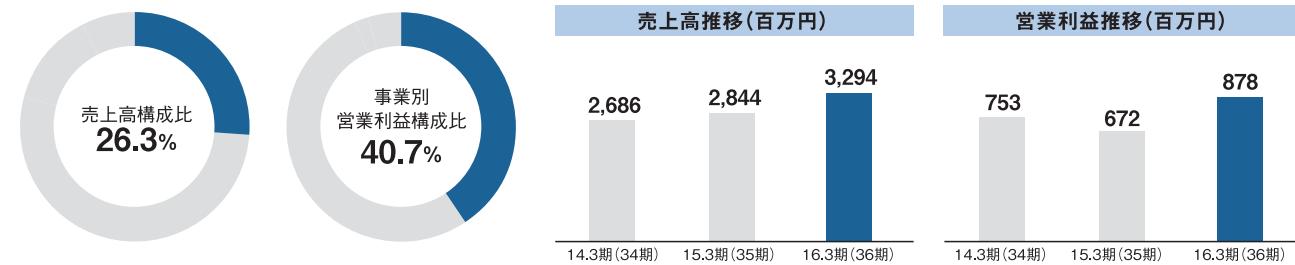
#### 第37期(2017年3月期)業績予想

売上高	<b>136.0</b> 億円	前期比 <b>8.8%</b> 増
営業利益	<b>17.7</b> 億円	前期比 <b>4.9%</b> 増
経常利益	<b>18.2</b> 億円	前期比 <b>4.8%</b> 増
親会社株主に帰属する当期純利益	<b>12.3</b> 億円	前期比 <b>5.8%</b> 増
1株当たり年間配当金(円)	<b>27.0</b> 円	前期比 <b>2.0</b> 円増

# セグメント別状況

## リクルーティング事業 売上高3,294百万円(前年同期比15.8%増)／営業利益878百万円(同30.7%増)

国内景気に停滞感が出始めてきたものの、依然として幅広い分野・職種において、顧客企業の採用マインドは強く、派遣スタッフの登録やアルバイト・パート、正社員募集に至るまで、中途採用領域全般において求人広告の取り扱いが順調に推移しました。新卒採用領域では、競合他社との競争が激化し、2017年3月卒業予定の大学生向け新卒採用広告の取り扱いが苦戦を強いられ、業績はほぼ横ばいとなりました。その他、採用業務の代行や適性検査といった採用実務関連サービスの取り扱いも増加したことで、業績は順調に拡大いたしました。



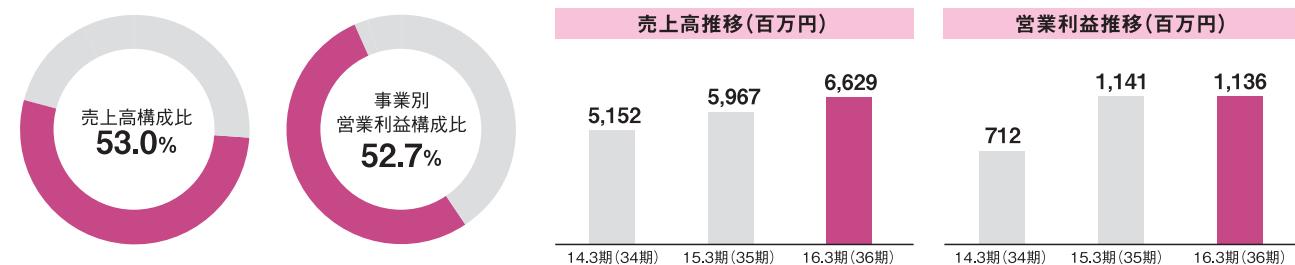
## 人材サービス事業 売上高:6,629百万円(前年同期比11.1%増)／営業利益:1,136百万円(同0.4%減)

### ■人材紹介

建設・土木分野や製造分野等をはじめとする、一般企業を対象とした人材紹介が順調に推移したことに加え、病院や介護施設等を対象とした看護師紹介も、医療機関等の旺盛な採用ニーズを背景に、業績は堅調に推移しました。これら採用ニーズの高い業種・職種では、競合企業との登録者獲得競争が依然として続いているものの、採用を考える企業や医療機関、登録者双方への丁寧な対応や各種運営サイトのコンテンツ・サービス強化、さらには登録者獲得のためのプロモーション強化により、他社との差別化及び顧客満足の上昇に取り組みました。

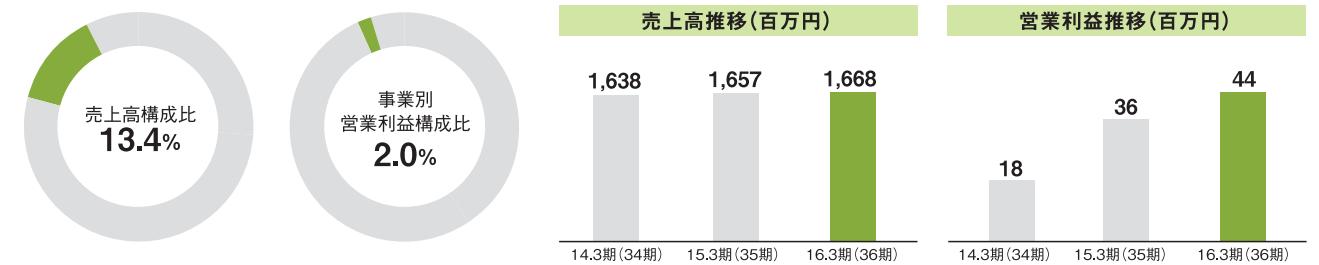
### ■人材派遣・紹介予定派遣・業務請負

医療・福祉分野へのスタッフ派遣が順調に拡大したことに加え、今期より取り組み始めたパートタイム派遣が軌道に乗り始め、2016年3月には専用サイト「派遣 de パート」をオープンさせる等、今後に向けた投資も積極的に行いました。しかしながら、雇用情勢の改善に伴う求職者の正社員志向の高まりから、派遣を希望する登録者の難易度が高まる中、前期発生した家電製品の保守・メンテナンス業務が、今期は発生しなかった影響等により、業績は伸び悩みました。



## 情報出版事業 売上高:1,668百万円(前年同期比0.7%増)／営業利益:44百万円(同21.0%増)

主力の生活情報誌において、住宅広告の取り扱いが全てのエリアで拡大しました。石川エリアでは店舗広告等のタウン広告や求人広告の取り扱いも堅調に推移しましたが、富山・新潟の両エリアではこれら広告の取り扱いが伸び悩み、生活情報誌全体の業績は、ほぼ横ばいとなりました。顧客や読者ターゲットを絞った情報誌においては、住宅情報誌「家づくりナビ」が発行回数の増加に伴い業績が拡大しました。その他では、「ココカラ。家づくり」をはじめとするコンシェルジュ(対面相談サービス)事業は順調に推移しましたが、折り込みチラシの戸別配布業務は、顧客企業の撤退等により伸び悩みました。



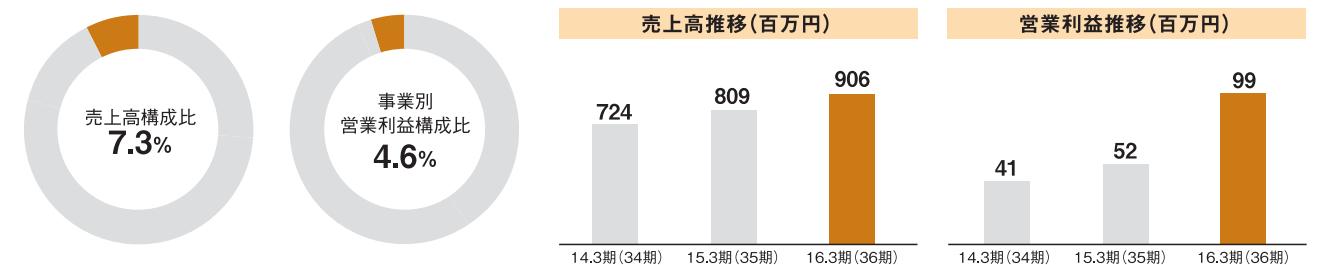
## その他 売上高:906百万円(前年同期比11.9%増)／営業利益:99百万円(同88.4%増)

### ■ネット関連事業

企業の人材採用や育成、福利厚生等をサポートする人事サービス業界各社のプロモーションニーズが引き続き旺盛だったことに加え、特集企画の成功や年度末にかけての受注拡大等により、人事・労務に関する情報ポータルサイト「日本の人事部」の広告収入が伸び、業績拡大を牽引しました。こうした中、日本の人事部「HRカンファレンス」をはじめ、人事サービス業界内の人事交流や親睦、ネットワーク形成の場を提供することで、「日本の人事部」の更なるブランド浸透に取り組みました。

### ■海外事業

QUICK USA, Inc.は、米国雇用情勢の改善に加え、外国人の労働ビザ取得の厳格化により、日系企業における正社員採用ニーズが高まったことで、人材紹介の業績が順調に推移しました。一方で、こうした企業の正社員採用ニーズの高まりにより、求職者の正社員志向も高まったことで、人材派遣の業績は伸び悩みました。上海クイック有限公司は、スタッフとのトラブル予防策の一環として、現地日系企業の人事労務コンサルティングサービスに対するニーズが高まっており、営業体制の再構築及び既存顧客の再編、新規顧客開拓を進める中、人事労務コンサルティングの業績は回復してきましたが、中国景気減速の影響もあり、全体的な業績改善までには至りませんでした。



## (株)クイック 人材紹介事業本部

### 看護技術の無料動画や看護師国家試験の解答速報配信等、「看護roo!」のコンテンツ・サービスを強化

看護師専用コミュニティサイト「看護 roo!」のコンテンツ及びサービス強化の一環として、看護師が習得する看護技術を網羅した無料動画配信サービス「動画でわかる! 看護技術」をリニューアルしました。従来掲載されていた基礎看護技術動画に加え、臨床現場に必要な技術を追加し、合計250本以上の動画の配信を通じて、現役ナースや看護学生の技術習得をサポートしています。

また、2016年2月14日に行われた第105回看護師国家試験では、国家試験対策専門予備校「さわ研究所」の協力のもと、看護師を目指す受験生に解答速報の無料配信を行う等、「看護roo!」ブランドの更なる浸透に取り組みました。



## (株)カラフルカンパニー

### 「家づくりナビ」別冊 住まいの実例集「Tateta」、日本酒検索スマホアプリ「一期一酒とやま」をリリース

北陸の住宅情報誌「家づくりナビ」の別冊として、石川県内で家づくりを考え始めた人たちに向け、実際に県内の住宅会社で建てられた施主の声を70棟の実例とともに紹介する、住まいの実例集「Tateta(タテタ)」を創刊しました。また、「一期一酒いしかわ」に続くスマートフォン向け日本酒検索アプリ第2弾として、富山県酒造組合と連携し、富山県内15酒蔵の協力を得て、富山県内の地酒約160種類を検索できるアプリ「一期一酒とやま」をリリースする等、新たなメディアの開発、既存サービスの拡充に取り組みました。



## (株)キャリアシステム

### パートタイム派遣のお仕事情報やノウハウに特化したサービスサイト「派遣 de パート」をオープン

これまでのキャリアやスキルを活かせる職場で、ライフスタイルに合わせてパートタイムという形で働きたいという主婦層や定年退職後のシニア層の方々をターゲットに、東京・名古屋・大阪エリアにおけるパートタイムのお仕事情報やノウハウ等を提供するサービスサイト「派遣 de パート」をオープンしました。少子高齢化が進み、労働力不足に対する対応が各企業にとっても急務となる中、今後ますます働き手としての重要性が増す主婦やシニアの方々の就業を全面的にサポートし、派遣登録者・顧客企業双方のニーズに応えていきます。



## 上海クイック有限公司

### 中国の日系企業の賃金実態を集計・分析した人事労務オリジナル商品「給与調査 2016」を発行

2015年12月、在中日系企業及び今後中国に進出を考える国内企業向けに、中国全土の日系企業224社に勤務する中国人従業員8,795名の給与データを地域別・階層別に集計・分析した「給与調査 2016」を発行しました。現在の中国の賃金事情や人事評価事業の実態が把握できると、現地日系企業の総経理をはじめとする多くの日本人管理者等から高い評価をいただいています。



## (株)アイ・キュー

### 「HRカンファレンス 2015 -秋-」、「HRアワード2015」等を通じ、業界内の人事交流やネットワーク形成を支援

2015年11月、日本の人事部「HRカンファレンス 2015 -秋-」を開催しました。3日間の来場者数は過去最高となる8,441名となり、春の開催を含めた年間の来場者数は16,000名を超え、まさに春秋の一大HRイベントと呼ぶに相応しいイベントに成長しました。また、2015年のHR業界のイノベーターやサービスを表彰する制度「HRアワード 2015」や人事サービス業界の経営者新年会の開催等、業界内の人事交流や親睦、ネットワーク形成の場を提供・支援することで、「日本の人事部」の更なるブランド浸透に取り組みました。



## (株)クイック

### 事業規模の拡大に向け、東京本社のオフィスを拡張

事業規模の拡大に向け、人材紹介サービスにおける、より多くの転職希望登録者への対応を可能にするための面談スペースの確保、さらには新卒社員をはじめとする優秀な人材の受け入れ態勢の整備等を目的として、東京本社のオフィススペースの拡張を行いました。

### 熊本地震による被災地復興のために、義援金を寄付いたしました。

2016年4月14日に発生しました熊本地震により、被災された皆様の救済と被災地の復興支援のために、4月21日、日本赤十字社を通じて、義援金を寄付いたしました。

### 人材サービス事業領域での事業シナジーに加え、働く女性の支援等を通じた社会貢献を目指し、(株)ワークプロジェクトを子会社化



2016年4月、保育士を中心とした人材派遣事業、保育園運営事業等を手掛ける、(株)ワークプロジェクトの株式を取得し、完全子会社としました。保育士に関する採用ニーズは、2016年3月時点の有効求人倍率2.35倍が示す通り非常に高く、採用ニーズが旺盛で専門性の高い職種において人材サービスを展開する当社グループの戦略ともマッチすることから、事業の親和性・将来性も高いと考えています。また、現在3か所の保育園を今後拡大展開していくことで、待機児童の解消だけでなく、女性の就業率向上や活躍を支援するという側面からも、社会貢献を目指していきます。

### クイックのコーポレートサイトをリニューアル！スマートフォンでも閲覧が可能に！！



当社の事業内容や財務情報、これまで当社が手掛けた採用成功事例等を株主の皆様をはじめ、様々な方々が分かりやすくご覧いただけるよう、この度、コーポレートサイトをリニューアルしました。また、今回のリニューアルに伴い、スマートフォンでもコーポレートサイトの閲覧が可能となりました。※画像は製作中(PC版/左・スマートフォン版/右)のものです

# 連結決算概要

## 連結貸借対照表

※記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております

(単位:百万円)			
	前連結会計年度 (2015年3月31日)	当連結会計年度 (2016年3月31日)	増減額
<b>【資産の部】</b>			
流動資産	5,137	5,488	350
現金及び預金	3,151	3,430	279 ①
受取手形及び売掛金	1,515	1,625	109 ①
繰延税金資産	160	139	△21
その他	312	301	△10
貸倒引当金	△1	△8	△6
固定資産	1,647	1,842	195
有形固定資産	662	728	66
建物及び構築物	350	388	38 ②
車両運搬具	1	1	△0
工具、器具及び備品	22	50	27 ②
土地	276	276	—
リース資産	10	11	0
無形固定資産	138	185	47
投資その他の資産	847	928	81
投資有価証券	536	528	△7
敷金	303	362	59 ②
その他	11	41	29
貸倒引当金	△4	△4	△0
資産合計	6,785	7,331	545

### ■ポイント解説

- ① 主な要因として、売上高の増加があります。
- ② 主な要因として、業務効率向上や今後の人員増を見据えた東京本社のオフィス拡張があります。

(単位:百万円)			
	前連結会計年度 (2015年3月31日)	当連結会計年度 (2016年3月31日)	増減額
<b>【負債の部】</b>			
流動負債	2,639	2,471	△168
買掛金	615	604	△10
短期借入金	192	191	△0 ③
1年内返済予定の長期借入金	11	—	△11 ③
未払金	437	528	90
未払費用	288	309	21
未払法人税等	354	311	△43
未払消費税等	307	132	△175
賞与引当金	286	242	△44
役員賞与引当金	30	—	△30
返金引当金	17	15	△2
その他	96	135	39
固定負債	168	151	△17
リース債務	34	24	△9
繰延税金負債	102	89	△12
資産除去債務	30	34	4
その他	2	1	△0
負債合計	2,808	2,622	△185
<b>【純資産の部】</b>			
株主資本	3,711	4,466	754
資本金	351	351	—
資本剰余金	310	307	△2
利益剰余金	3,068	3,825	757 ④
自己株式	△18	△18	—
その他の包括利益累計額合計	254	242	△11
非支配株主持分	11	—	△11
純資産合計	3,977	4,708	731
負債純資産合計	6,785	7,331	545

- ③ 前年度末に比べ、1年内返済予定の長期借入金、短期借入金が増加し、借入金の総額は、前年度末に比べて12百万円減少の191百万円となりました。
- ④ 親会社株主に帰属する当期純利益1,170百万円の計上及び剰余金の配当△413百万円によります。

## 連結損益計算書

※記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております

(単位:百万円)			
	前連結会計年度 (2014年4月1日～ 2015年3月31日)	当連結会計年度 (2015年4月1日～ 2016年3月31日)	増減額
売上高	11,279	12,498	1,219 ⑤
売上原価	4,845	5,170	325
売上総利益	6,434	7,328	894
販売費及び一般管理費	5,050	5,640	589 ⑥
営業利益	1,383	1,687	304
営業外収益	114	53	△61
営業外費用	14	3	△10
経常利益	1,483	1,737	253
特別利益	5	7	2
特別損失	8	13	4
税金等調整前当期純利益	1,480	1,731	251
法人税等合計	492	563	70
当期純利益	987	1,168	180
非支配株主に帰属する当期純損失(△)	△0	△2	△1
親会社株主に帰属する当期純利益	988	1,170	182

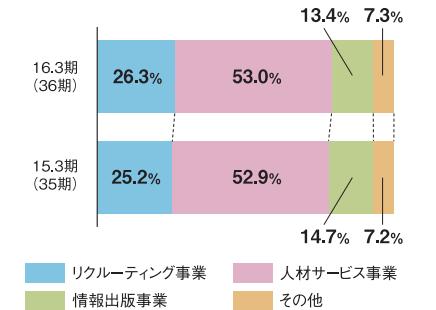
## 連結キャッシュ・フロー計算書

※記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております

(単位:百万円)		
	前連結会計年度 (2014年4月1日～ 2015年3月31日)	当連結会計年度 (2015年4月1日～ 2016年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,242	954 ⑦
投資活動によるキャッシュ・フロー	△64	△221 ⑧
財務活動によるキャッシュ・フロー	△466	△452 ⑨
現金及び現金同等物に係る換算差額	7	△1
現金及び現金同等物の増加額	719	279
現金及び現金同等物の期首残高	2,401	3,121
現金及び現金同等物の期末残高	3,121	3,400

### ■ポイント解説

- ⑤ 報告セグメント別の売上高構成比は、リクルーティング事業のシェアが1.1ポイント拡大しました。



- ⑥ 主な要因として、人員増に伴う人件費の増加325百万円及び東京本社増床等に伴う地代家賃の増加31百万円、システム強化等に関するIT関連費用の増加83百万円等があります。

- ⑦ 税金等調整前当期純利益1,731百万円の計上等により資金が増加しましたが、法人税等の支払い598百万円、未払消費税等の減少175百万円等により、資金が減少しています。

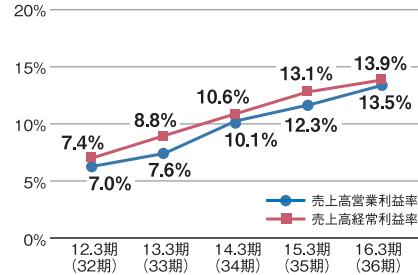
- ⑧ 主な要因として、固定資産の取得による支出212百万円があります。

- ⑨ 主な要因として、配当金の支払い412百万円があります。

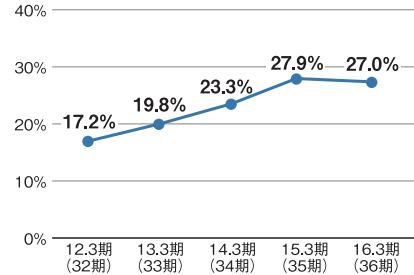
# 連結決算概要

## 主要な経営指標等の推移

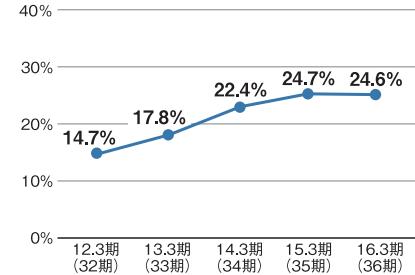
売上高営業利益率・経常利益率



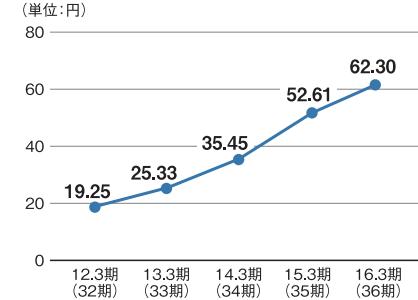
自己資本当期純利益率(ROE)



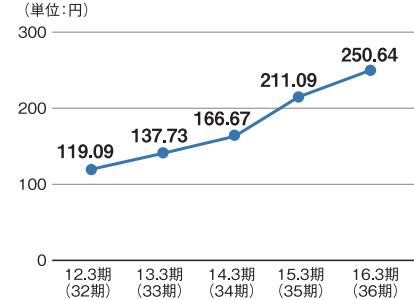
総資産経常利益率(ROA)



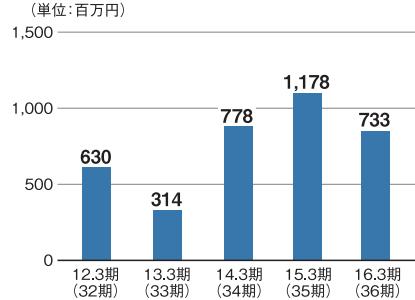
1株当たり当期純利益(EPS)



1株当たり純資産(BPS)



フリー・キャッシュ・フロー(※)

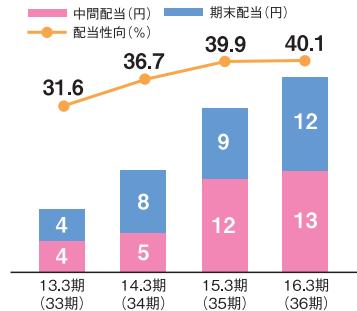


(※)フリー・キャッシュ・フロー＝営業活動によるキャッシュ・フロー＋投資活動によるキャッシュ・フロー

## 株主還元について

### 配当金

当社は、株主の皆様への利益還元を重要な経営課題と位置付け、2016年3月期より、利益還元の更なる充実と株主価値の向上を図るため、配当性向の目処を親会社株主に帰属する当期純利益の40%に引き上げました。これに基づき、2016年3月期の1株当たり年間配当金は過去最高の25円を実施しました。



### 株主優待

毎年3月31日現在の株主名簿に記載または記録された当社株式100株(1単元)以上を保有されている株主様を対象に、保有株式数に応じて株主優待を実施しております。写真は、5,000株以上を保有の株主様を対象にクオカードとともに、本年お届けを予定している、浅原千代治監修オリジナルガラス工芸品です。



# INFORMATION

## 会社の株式に関する事項 (2016年3月31日現在)

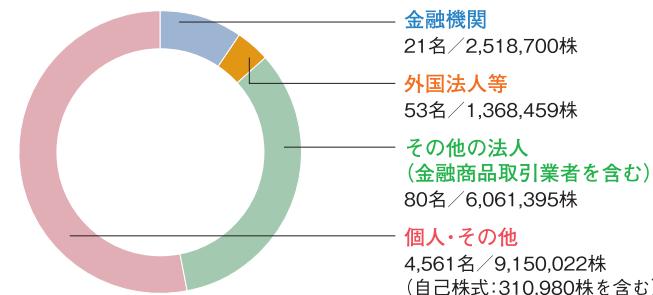
発行可能株式総数 40,000,000株  
 発行済株式の総数 19,098,576株  
※自己株式310,980株を含みます。  
 株主数 4,715名

## 大株主の状況 (上位10名)

株主名	持株数	持株比率
有限会社アトムプランニング	4,868,416株	25.91%
和納 勉	931,752株	4.95%
中島 宣明	656,804株	3.49%
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	611,100株	3.25%
クイック従業員持株会	568,412株	3.02%
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	536,200株	2.85%
大善 磨世子	384,000株	2.04%
株式会社三菱東京UFJ銀行	378,000株	2.01%
大善 彰総	303,600株	1.61%
BNP PARIBAS SECURITIES SERVICES LUXEMBOURG/JASDEC/FIM/LUXEMBOURG FUNDS/UCITS ASSETS	292,000株	1.55%

※当社は、自己株式を310,980株保有しておりますが、上記大株主からは除外しております。  
 ※持株比率は、自己株式を控除して計算しております。

## 所有者別株式分布 (2016年3月31日現在)



## 会社データ (2016年3月31日現在)

商号 ● 株式会社クイック  
 英文社名 ● QUICK CO.,LTD.  
 設立 ● 1980年9月  
 事業内容 ● 総合人材サービス業  
 資本金 ● 3億5,131万円  
 連結従業員数 ● 643名(外、平均臨時雇用者数82名)  
 所在地 ● 〒530-0018 大阪市北区小松原町2番4号  
 連絡先 ● TEL/06-6366-0919 FAX/06-6366-0921  
 グループ事業所 ● 大阪、東京、名古屋、金沢、仙台、NY、LA、上海、ホーチミン、アグアスカリエンテス他  
 連結子会社 ● 株式会社アイ・キュー  
 株式会社カラフルカンパニー  
 株式会社キャリアシステム  
 QUICK USA,Inc.  
 上海クイック有限公司  
 ※以下、非連結子会社  
 QUICK VIETNAM CO.,LTD.  
 QUICK GLOBAL MEXICO, S.A. DE C.V.  
 株式会社ワークプロジェクト(2016年4月1日より)

## 役員の状況 (2016年6月22日現在)

代表取締役社長 和納 勉  
 取締役副社長 中島 宣明  
 取締役執行役員 中井 義貴  
 取締役執行役員 横田 勇夫  
 取締役執行役員 平田 安彦  
 取締役執行役員 林 城  
 取締役執行役員 川口 一郎  
 社外取締役 木村 昭  
 社外取締役 中居 成子  
 社外監査役(常勤) 河野 俊博  
 社外監査役 村尾 考英  
 社外監査役 斉藤 誠